



立山山歩

たてやまさんぽ

富山地鉄

～立山線で歩く～

立山 山歩

立山の自然に身を置く極上の癒しのほかに
ちょっと違った立山の「和み」を体感してみてください

もうひとつの立山を山歩してみませんか

立山山歩 コースメニュー

- ① レトロ駅舎から岩嶺寺(立山登拝拠点)を歩く → コース 1
- ② 陶芸（越中瀬戸焼の里）と温泉を歩く → コース 2
- ③ 立山の里山（原風景）を歩く → コース 3
- ④ 絶景パワースポットとインフラを歩く → コース 4
- ⑤ 立山信仰の里を歩く（布橋コース） → コース 5
- ⑥ 立山曼荼羅を歩く（ミニ体験 まんだらコース） → コース 6
- ⑦ 日本一の滝を歩く(もう一つの立山) → コース 7
- ⑧ 五百石を歩く → コース 8

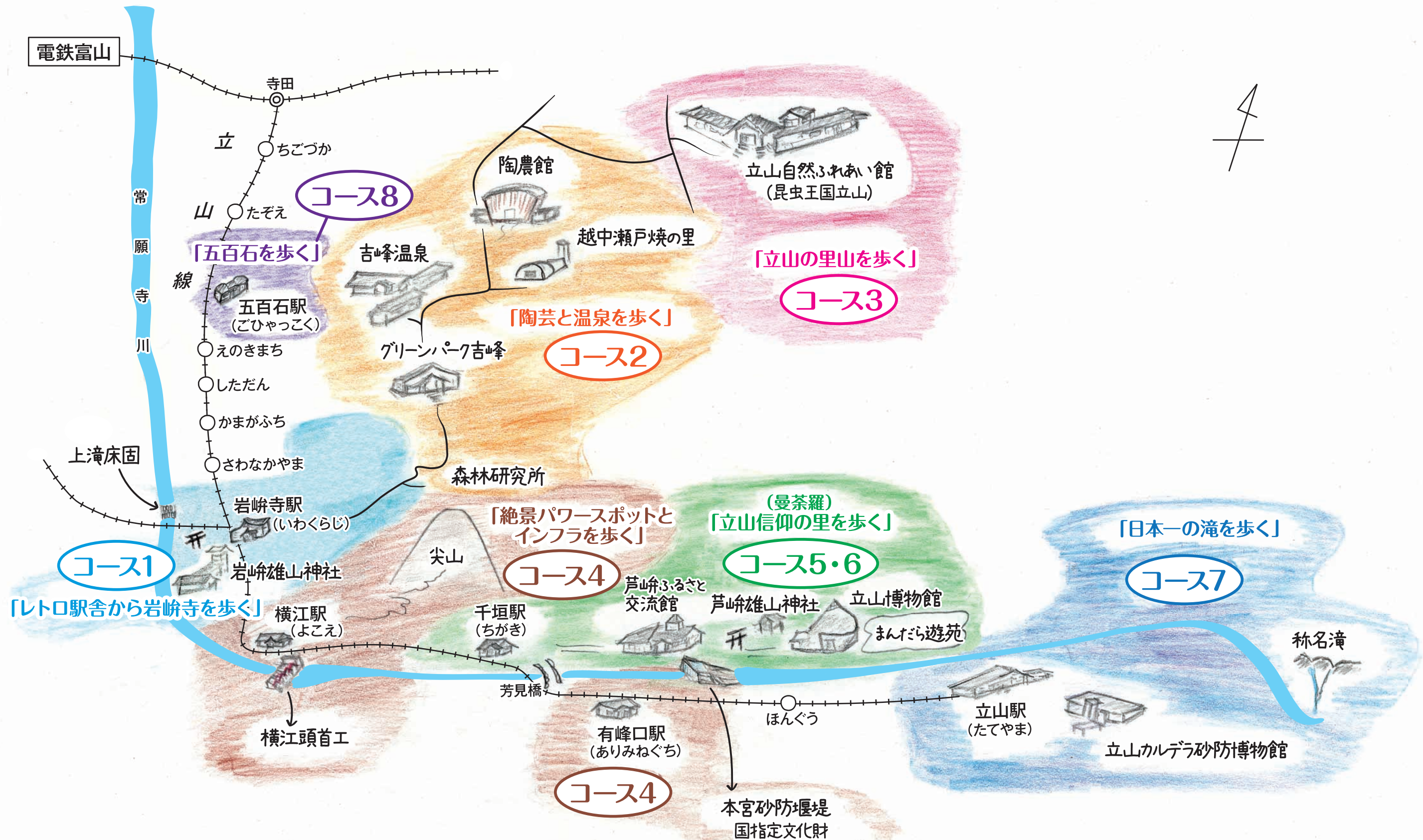
【山歩可能時期】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コース 1												
コース 2												
コース 3												
コース 4												
コース 5												
コース 6												
コース 7												
コース 8												

 最適時期

 可能時期

立山山歩 エリアマップ



もうひとつの立山を山歩してみませんか



岩嶺寺駅（富山地方鉄道 立山線）

映画「劔岳 点の記」で、富山駅として登場しました。また、映画「RAILWAYS」で3番線がロケで使用されました。



妙に古い駅舎がいくつも.....

妙にまっすぐな線路.....

全部立山線の駅の風景なんです。

周りの風景も相まってすごく情緒的です。都会の駅にこんな駅が一つでもあれば、すごく話題になりそうですが、これだけあるとなんというか.....。
一度立山線に乗って、そして山歩してみてはいかがでしょうか。

立山山歩（コース1）

立山山歩 1 レトロ駅舎から岩嶺寺(立山参道)を歩く ※目安3時間

電鉄富山駅 → 岩嶺寺駅出発 → 岩嶺雄山神社（前立社壇） →
電車約 35 分 徒歩約 10 分 徒歩約 5 分

→ 常願寺川（床固等）を遠望 → 旧参道（文殊菩薩） →
徒歩約 10 分 徒歩約 10 分

→ 左岸連絡水路橋 → 百体観音（宮路仏事会館前）等 →
徒歩約 10 分 徒歩約 10 分

→ 岩嶺寺駅 解散

- （スポット1） 岩嶺寺駅
レトロな駅舎（旧宿坊を似せた建物）で映画ロケ（劔岳 点の記等）にも使用。
- （スポット2） 岩嶺雄山神社 本殿
北陸最大で国の重要文化財です。源頼朝を始めとして歴史上の人物により改修造営が繰り返されました。
- （スポット3） 一石一字経塚
旧宿坊の名残です。常住坊秀尊によって1731年に建立された経塚です。
- （スポット4） 旧宿坊建物
立山参道（旧宿坊通り）に佇む旧宿坊建築の古民家。昔の面影が漂っています。
- （スポット5） 左岸連絡水路橋
富山平野への農業用水を右岸から左岸へ分水する施設です。水路橋からの景観も見どころです。
- （スポット6） 百体観音
西国三十三所、坂東三十三所、秩父三十四所の札所の観音を模して造られたものです。もとは、立山寺の観音堂に祀られていたものを、現在地（宮路仏事会館前の観音堂）に移設されたものです。

【料金】 電車運賃（往復） 1,460 円（電鉄富山～岩嶺寺）

※ 上記金額は、2016年1月時点の料金であり、詳しくは、富山地方鉄道 HP、立山町 HP 等直接関連施設へ確認願います。

もうひとつの立山を山歩してみませんか



2015年4月28日 17:00頃 グリーンパーク吉峰で撮影。

写真の動物分かりますか？

そう、突然目の前を**カモシカ**が！！

立山町吉峰、新瀬戸エリアでは、なんか普通に愛らしい**カモシカ**や**サル**に出会ったりするんですが、これって、普通のことかな？

単純に**野生動物**と出会いたければ、遊びに来てみては。運が良ければ、写真の光景に出会えるかもシカ。目で見て癒されてみては....。

グリーンパーク吉峰（立山町吉峰開 12） お問い合わせ：076-483-2828
立山山歩（コース 2）

もうひとつの立山を山歩してみませんか



これ何？

越中瀬戸焼の里で採れる希少かつ良質な「白土」です。

(越中瀬戸焼)

文禄2年加賀藩主 前田利長の書状が残されており、それにさかのぼり、天正年間から尾張国瀬戸より陶工を招いて焼かせた加賀藩の御用窯に始まりました。現在は、4軒の窯元の5人の陶工が「かなくれ会」を結成し、注目を集めています。



「庄楽窯」(釋永由紀夫)では、あのスティーブジョブズが20年前、京都の個展で一目で気に入り、3日間通って購入したとの話。以降ジョブズ氏は、電話とFAXで注文し続けたとのこと。とりわけ土に興味を持ったとの話は、何か興味をひかれます。

他に「四郎八窯」(加藤聡明)、「千寿窯」(吉野香岳)、「枯芒ノ窯」(北村風巳)と3つの窯元があり、それぞれの作風と魅力で、注目を集めています。

この越中瀬戸焼の里を巡って、一味違った歴史と空気に触れてみてはいかがでしょうか。

また、陶農館では、窯元の作品展示の他、陶芸体験を楽しむことができます。山歩ついでに如何でしょうか。

「かなくれ会」では、四季を通じ楽しめるイベントを開催しています。事前にチェックしてみるのも良いかもしれません。

陶農館 (立山町瀬戸新31) お問い合わせ: 076-462-3939

立山山歩(コース2)

立山山歩2 陶芸(越中瀬戸焼)の里と温泉を歩く ※山歩 目安4時間

電鉄富山駅 → 五百石駅 出発 → 吉峰（吉峰温泉前） →
電車約30分 バス27分

→ グリーンパーク吉峰 散策（木楽庵～森林研究所～吉峰交流館） →
レンタサイクル10分、徒歩40分

→ 越中瀬戸焼の里（窯元 見学） →
レンタサイクル5分、徒歩20分

→ 陶農館 ※陶農館 陶芸体験 要予約 →
レンタサイクルは、陶農館で乗り捨て バス10分、徒歩1時間

→ 吉峰温泉【露天風呂入浴等】 → 五百石駅前着 解散
バス27分

（スポット7） 木楽庵

チェンソーアート工房 プロアーティストの作品をご覧ください。
チェンソーアート全国大会 2009 優勝。

（スポット8） 庄楽窯

昭和初期に庄次郎が越中瀬戸焼の復興を志し築いたもので、現在良質な「白土」を用い、娘陽さんと親子2代で作陶。

（スポット9） 陶農館

登り窯を有する陶芸体験施設です。越中瀬戸焼の里で実際に自分の手で陶芸に触れてみてはいかがでしょうか。

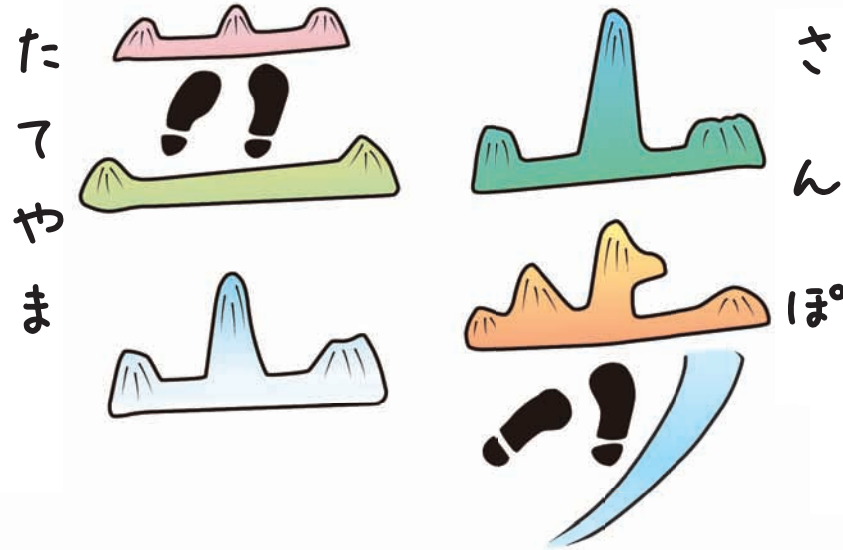
（スポット10） 吉峰温泉

立山の麓から湧き出る天然温泉です。ロケーション含め、県内でも人気の温泉の一つになっています。

【料 金】 電車運賃（往復） 1,200 円（電鉄富山～五百石）
バス運賃（往復） 400 円（五百石～吉峰）・レンタサイクル 100 円/2 時間
陶芸体験（陶農館）
手ひねりコース 1,500 円、絵付けコース（コーヒーカップ）1,500 円
吉峰温泉 入浴料 610 円（一般）

※ 上記金額は、2016年1月時点の料金であり、詳しくは、富山地方鉄道 HP、立山町 HP 等
直接関連施設へ確認願います。

富山地鉄
立山線で歩く



コース2 陶芸(越中瀬戸焼の里)と温泉を歩く ヒーリングスポット78910

……目安:4時間

町営バス時刻表《吉峰線》

陶農館前→吉峰(ゆーランド)

11:17→11:27

13:52→14:02

16:32→16:42

※平日および①②④土曜日運行

※2016年1月時点の時刻表

詳しくは立山町HPで

ご確認ください。

越中瀬戸焼

420年以上の歴史を持つ富山を代表する焼き物である。
昨年、イタリアミラノ万博でも紹介されました。
当地は、陶土に恵まれ、奈良時代より有数の古窯地であった。
加賀藩主前田利長公の保護と奨励を受け、尾張瀬戸の名工をこの地に呼び寄せ、瀬戸村が生まれました。以来、
歴史が受け継がれ、平成23年には、4軒の窯元の5人の陶工が
「かなくれ会」を結成し、今注目を集めています。

レンタサイクルは、陶農館で
乗り捨てOK!!

陶農館

☆体験メニュー

○手ひねりコース <有料>

○絵付けコース <有料>

(コーヒーカップ・湯呑み)

お問合せ先:陶農館

tel.076-462-3929

休館日:毎週火曜日・

祝日の翌日・年末年始

登り窯

現在の窯元の作品展示他、
陶芸体験が可能

陶農館

スポット9

集落センターを左折

陶片塚
(かなくれ塚)

枯芒ノ窯

あの手ひねりジョブズ

が、晩年愛用した窯元

庄楽窯

小学校

千寿窯

四郎八窯

壱安社

越中瀬戸焼復興記念碑

陶公園

ビニールハウス

立山カントリークラブ

木楽庵

公園

日本で数少ない

チェンソーアーティスト

の工房。

木製ゴジラ他

作品見学できるよ。

遊歩道もあり、自然を

満喫できます。

木楽庵

スポット7

遊歩道もあり、自然を

満喫できます。

木楽庵

スポット7

遊歩道もあり、自然を

満喫できます。

木楽庵

スポット7

遊歩道もあり、自然を

満喫できます。

町営バス時刻表《吉峰線》

五百石駅→吉峰(ゆーランド)

9:41→10:08

11:00→11:27

13:35→14:02

※平日および①②④土曜日運行

※2016年1月時点の時刻表

詳しくは立山町HPで

ご確認ください。

吉峰温泉

(露天風呂有)

立山の自然の中で、

疲れた体を癒してくれる

温泉です。※食事可

町営バス《吉峰線》

吉峰(ゆーランド)→五百石駅

13:00→13:27

14:10→14:37

15:35→16:02

※平日および①②④土曜日運行

※2016年1月時点の時刻表

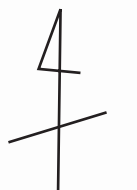
詳しくは立山町HPで

ご確認ください。

富山県森林研究所

無花粉スギ(森の輝き)
は、ここで開発・普及が
始まりました。また、桜の木
の種類が豊富で、春には、
色々な桜の花見ができます。

★ H27、かもしか目撃場所



立山山歩3 立山の里山(原風景)を歩く

※山歩 目安 3時間

電鉄富山駅 → 五百石駅 スタート → 四谷尾バス停 →
電車約 30 分 バス 18 分 徒歩 10 分

→ 立山自然ふれあい館（昆虫王国立山） → 福若の水 →
徒歩 1 分

→ 東谷エリアの里山散策（埜の家 等） → 四谷尾バス停 →
※徒歩 30～40 分 徒歩 3 分 バス 18 分

→ 五百石駅 ゴール

（スポット 11） 福若の水

立山自然ふれあい館の真裏に所在します。この水は、幸福になり心身とも若々しくなるといわれる美味しい水です。

（スポット 12） 大銀杏

極楽寺にある大きな銀杏の木。昔ながらの典型的な里山の象徴であり、周辺も原風景を体感できます。

（スポット 13） 埜の家

地元建築会社が、築 120 年の古民家を和モダンにリフォームした建物。ぜひ体感してみてください。

【料 金】 電車運賃（往復） 1,200 円

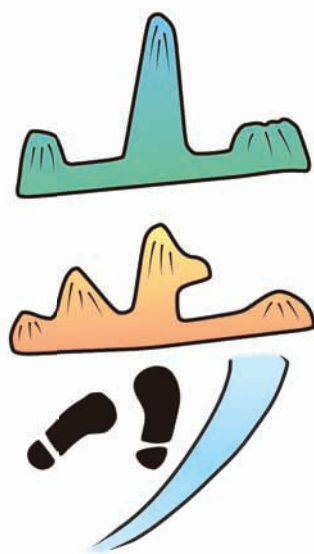
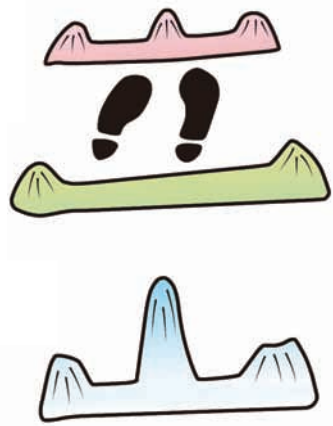
バス運賃（往復） 400 円（一律）

そば打ち体験等 立山自然ふれあい館での体験メニューに関しては、事前確認願います。

※ 上記金額は、2016年1月時点の料金であり、詳しくは、富山地方鉄道 HP、立山町 HP 等 直接関連施設へ確認願います。

富山地鉄
立山線で歩く

た
て
や
ま



さ
ん
ほ°

コース3 立山の里山（原風景）を歩く ヒーリングスポット111213

……目安：3時間



シーズンには
ホタルの群生地

ホタルの見学は、
通年6月上旬～中旬
※昆虫王国立山に
確認要。

白岩川



ビニールハウス

スポット13

さつまいも掘り
体験等

埜の家

築120年の古民家を
再生。モダンな古さを
ぜひ体感してください。

スポット12
大きな銀杏

極楽寺

土蔵造りの蔵
昔ながらの農家

神明社
村の鎮守様

福若の水

← スポット11

立山自然ふれあい館
(昆虫王国立山)

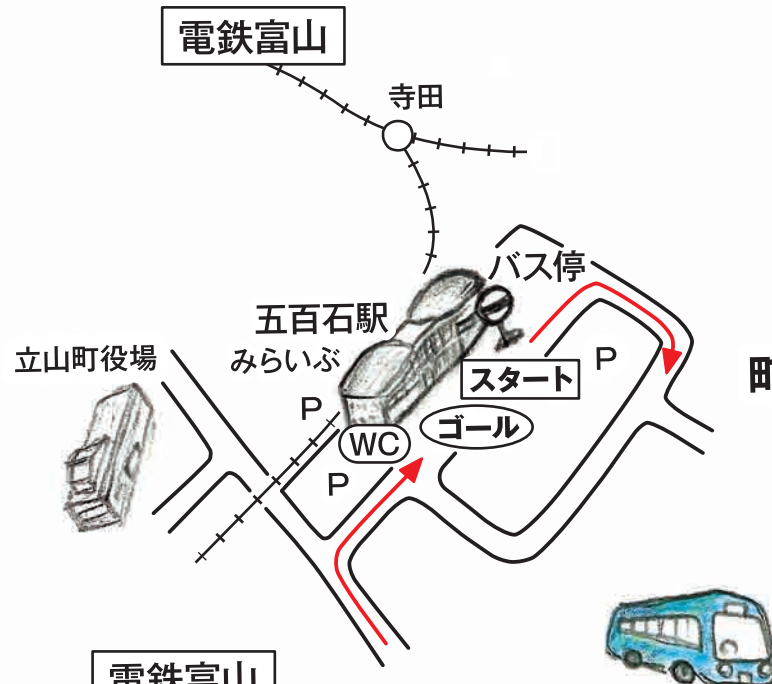
昆虫体験室、地産
直売所および各種
体験施設有り。
周辺には、親水公園
が整備され、シーズン
には水遊びもできます。

☆体験
メニュー

- そば打ち体験
※要予約〈有料〉
- さつまいも掘り
10月上旬
※要予約〈有料〉
- カブトムシ&クワガタ展
6月下旬～8月末
〈有料〉

至 大観峯自然公園
岩室の滝

お問合せ先：
立山自然ふれあい館
(昆虫王国立山)
tel.076-462-8555
休館日：毎週火曜日・年末年始



町営バス《伊勢屋線》

五百石発→四谷尾
08:45発→09:03
12:53発→13:11
15:40発→15:58

四谷尾発→五百石
09:32発→09:50
13:40発→13:58
16:27発→16:45

(平日&土曜運行)
※2016年1月時点の平日時刻表
詳しくは、立山町HPで
ご確認ください。

電鉄富山

立山線 25分

五百石駅

バス 約20分

四谷尾バス停

徒歩 10分

立山自然ふれあい館
昆虫王国立山

徒歩 3分

里山山歩き
約30分

埜の家

もうひとつの立山を山歩してみませんか



(立山サンダーバード)

お昼の弁当にまずサンドイッチでもと
立て寄ってみると、なんと 50 種類以上。
どれにするか迷ってしまう。
とりあえず、弁当の準備をして

いざ 尖山 (とんがりやま) へ Go !



古くより、立山を拝むための山でした。近くには、来拝山（標高 899m）という、名前からして拝むための山もあるのですが。

現在の「尖山」は、**UFO の目撃情報**などもあり、1 つのミステリースポット

（パワースポット）となっているんです。日本のピラミッドとも呼ばれ、山頂ではコンパスの方角が若干狂うとのミステリー 何とも興味深い山です。

山頂でお昼を食べて、ゆっくり 3 時間程度のトレッキング。アルペンルートとは一味違った山歩きもよろしいのでは。立山連峰の絶景ビューポイントで、先人たちが見た、心の和みに触れてみてはいかがでしょうか。

立山サンダーバード（立山町横江 6-1） 年中無休 お問い合わせ：076-483-3331

立山山歩き（コース 3）

もうひとつの立山を山歩してみませんか



これコンクリートの壁じゃないんです。水が流れてるんです。

このナイアガラの滝みたいなのは、「**本宮砂防堰堤**」です。上流からの土砂を堰き止め水のみを流すためのもので、**貯砂量**が日本一です。

人工構造物と自然とのコントラストが、素晴らしい絶景です。あまり知られていないのですが.....。

上の写真は、常願寺川の川原から簡単に撮れました。（2015年5月8日）この風景と常願寺川の自然を散策してみてもはどうでしょう。弁当もちで和んでみては...

常願寺川は、日本有数の急流河川であり、3000m級の山々から、一気に富山湾へ水を運んできています。その地形により、過去何度か大きな災害に見舞われてきました。それを防ぐため100年以上の歳月をかけ、未だに水をコントロールするための工事が進められています。この常願寺川水系は、総合展示場のごとく河川工事（インフラ）の技術の粋が点在しています。



（横江頭首工）



（左岸連絡水路橋）

立山カルデラ砂防博物館（立山町芦峯寺字ブナ坂68）お問合せ：076-481-1160

立山山歩（コース4）

立山山歩4 絶景パワースポットとインフラを歩く ※目安4時間

[Aコース]

電鉄富山駅 → 横江駅 スタート → 立山サンダーバード(弁当購入) →
電車約 50 分 徒歩 10 分弱

→ 尖山トレッキング 往復 2 時間 30 分 → 横江駅 →
徒歩約 10 分

→ 横江頭首工 → 横江駅 ゴール
徒歩約 10 分

- (スポット 14) 横江駅
レトロな駅舎（昭和の時代が懐かしい）と ホームにある 2 番線は何処へ？
- (スポット 15) 立山サンダーバード
超有名な地元のコンビニで商品ラインナップは必見。とにかく寄ってみてください。
- (スポット 16) 立山あるぺん村
道の駅的なドライブインスポット。食事、お土産はもちろんふれあい牧場での体験も人気です。
- (スポット 17) 尖山（とんがりやま）
手頃なトレッキングコースであると同時に、人気のミステリーパワースポットです。
- (スポット 18) 横江頭首工
常願寺川は、日本の河川土木の総合展示場です。 その一つである農業用水用取水ダムです。

【料 金】 電車運賃（往復） 1,660 円（電鉄富山～横江）
昼食代は、立山サンダーバードにて予算に応じてお買い上げください。

※ 上記金額は、2016 年 1 月時点の料金であり、詳しくは、富山地方鉄道 HP、立山町 HP 等
直接関連施設へ確認願います。

立山山歩4 絶景パワースポットとインフラを歩く ※目安1時間

[Bコース]

電鉄富山駅 → 有峰口駅スタート → 水辺の楽校 →
電車約 50 分 徒歩 10 分弱

→ 本宮砂防堰堤 → 有峰口駅
徒歩 10 分弱

(スポット 19) 有峰口駅

横江駅同様レトロ感がたまりません。昔の駅名を記した看板は必見です。

(スポット 20) 水辺の楽校

本宮砂防堰堤を中心とした水辺の体験型学習フィールドです。
水辺からの景色、迫力は必見です。

【料 金】 電車運賃（往復） 2,040 円（電鉄富山～有峰口）

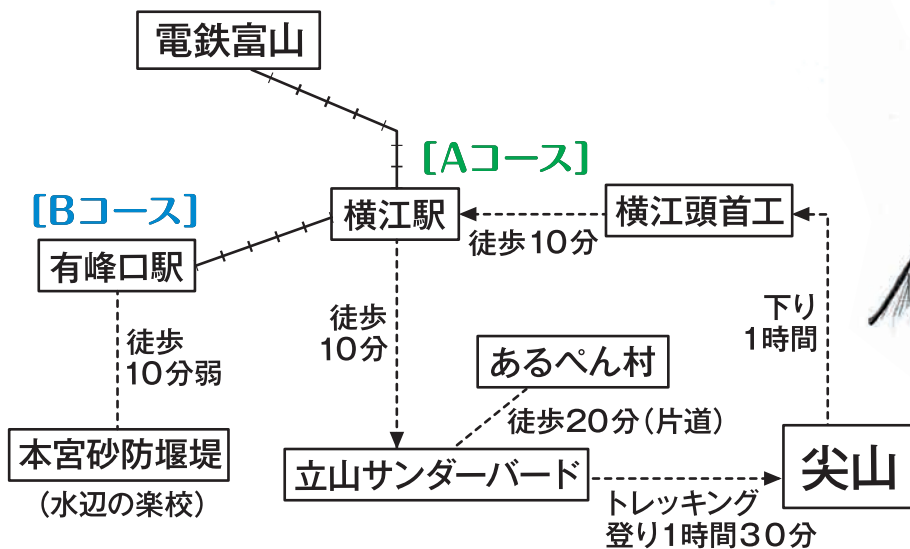
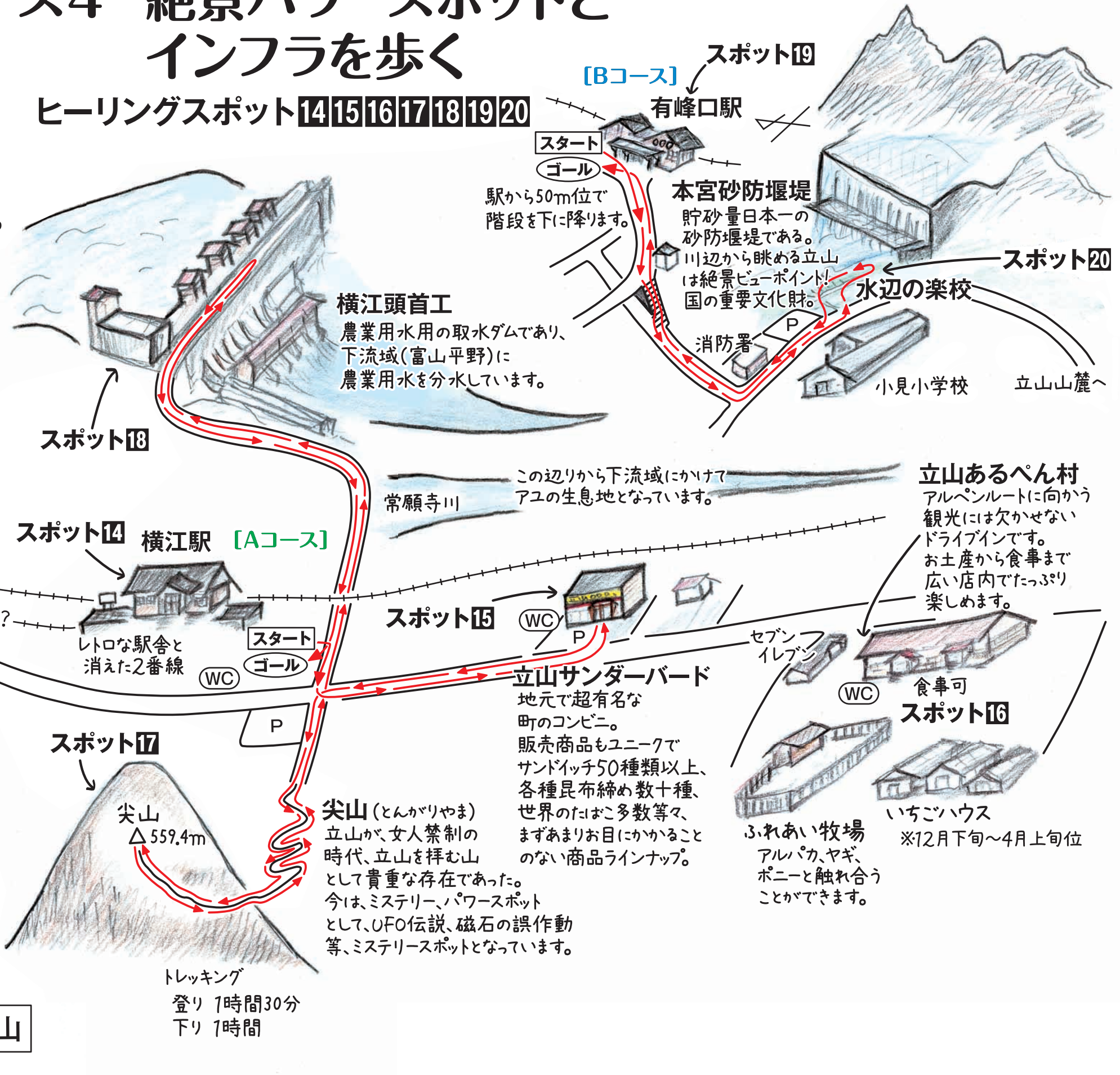
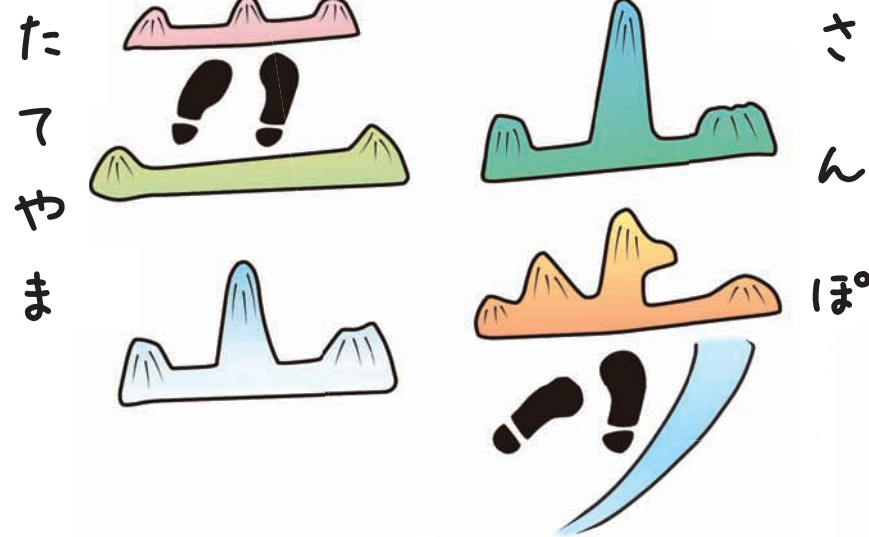
※ 上記金額は、2016年1月時点の料金であり、詳しくは、富山地方鉄道 HP、立山町 HP 等
直接関連施設へ確認願います。

富山地鉄
立山線で歩く

コース4 絶景パワースポットと インフラを歩く

……目安:4時間

ヒーリングスポット14151617181920



もうひとつの立山を山歩してみませんか



写真 1



写真 2

写真 1 は、「布橋灌頂会」(ぬのぼしかんじょうえ) という儀式です。

江戸時代、立山登拝が女人禁制の時代、立山に登らなくても極楽浄土に行けるという女性救済のための儀式でした。明治の初めに一旦途絶えましたが、平成 8 年にイベントとして再現されました。この行事は、ユネスコプロジェクト未来遺産に登録され、平成 26 年には、サントリー地域文化賞も受賞しました。(3 年に 1 度開催予定)

その場所へ行って、その雰囲気(空気感)を体感してみてください。

写真 2 の「布橋灌頂会」の舞台となる「布橋」は、高野山の一の橋等とともに日本三大霊橋となっており、「天の浮橋」ともいわれています。「布橋灌頂会」の時のみ、写真の通り 3 本の布を渡します。

春から秋にかけて閻魔堂から「布橋」へ向かい右左右左と煩惱の数と同じ 108 枚の板橋を渡することで、新しい自分に出会えるかもしれません。

立山博物館(立山町芦峯寺 93-1) お問い合わせ: 076-481-1216

立山山歩(コース 5)

もうひとつの立山を山歩してみませんか



芦峯ふるさと交流館で.....



護符を作り.....。



この衣装に着替え

準備完了



立山山歩（コース 5・6）

護符を懐にして、身も心も立山信仰の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。

上記着付け体験、護符作り体験は、
芦峯ふるさと交流館で。

芦峯ふるさと交流館（立山町芦峯寺 55-1）

お問合せ：076-482-1756

※営業期間（日）4月～11月の金・土・日のみ

もうひとつの立山を山歩してみませんか



昔、宿坊で出された郷土料理です。

右下が「つぼ煮」、左上が「やきつけ」、右上が「かつつる」です。

「つぼ煮」は、江戸時代立山登拝する人に、芦峯寺の宿坊で出された精進料理です。

乾燥ごみを戻したものと、里芋や人参、油揚げを煮たものである。

朱塗りのツボ碗で出したので「つぼ煮」と呼ばれたとのこと。

「やきつけ」は、よもぎと餅粉を味噌で味付けして焼いたものです。

一昔前は、この郷土料理は、何かイベントでもなければ食べられなかったものですが、今は、春～秋のシーズン、芦峯ふるさと交流館へ行けば、週末ならいつでも食べれますよ。

昔の宿坊料理を賞味して味で「和み」を感じてはいかがでしょうか。

芦峯ふるさと交流館（立山町芦峯寺 55-1） お問い合わせ：076-482-1756

※営業期間（日）4月～11月の金・土・日のみ

立山山歩（コース5・6）

立山山歩5 立山信仰の里を歩く（布橋コース）

※ 目安 4時間

電鉄富山駅	→	千垣駅 スタート	→	芦峯ふるさと交流館	→
		電車 55 分		バス 2 分	徒歩 15 分
→	芦峯雄山神社	→	立山博物館	→	教算坊（庭園）
		徒歩 1 分		徒歩 1 分	徒歩 10 分
→	閻魔堂～明念坂	→	布橋	→	遙望館 ※40 分映画上映有り
		徒歩 2 分		徒歩 1 分	
→	芦峯ふるさと交流館	→	千垣駅	ゴール	
		徒歩 30 分		バス 2 分	

（スポット 21） 立山登拝衣装

芦峯ふるさと交流館で体験可。衣装を身にまとい立山信仰の里芦峯寺を巡ってみては如何でしょう。

（スポット 22） 若宮前の大石

若宮は、最も古い建物でさや堂で囲まれています。その前の大きな石が、神のよりどころといわれています。

（スポット 23） 錫杖頭・鉄剣

奈良時代後期から平安時代初期に既に誰かが剱岳に登頂していたことの証拠の品です。国指定重要文化財。

（スポット 24） 教算坊

富山の名勝100選に選ばれる庭園は、立山の深山を表現するような景観で見応え十分です。

（スポット 25） 石灯籠

松平和泉守寄進の灯籠です。江戸時代より立山登拝が全国区の知名度であったことをうかがわせます。

（スポット 26） 布橋

立山信仰を象徴するような重要な場所でした。ひょっとすると新しい自分に出会えるかもしれません。

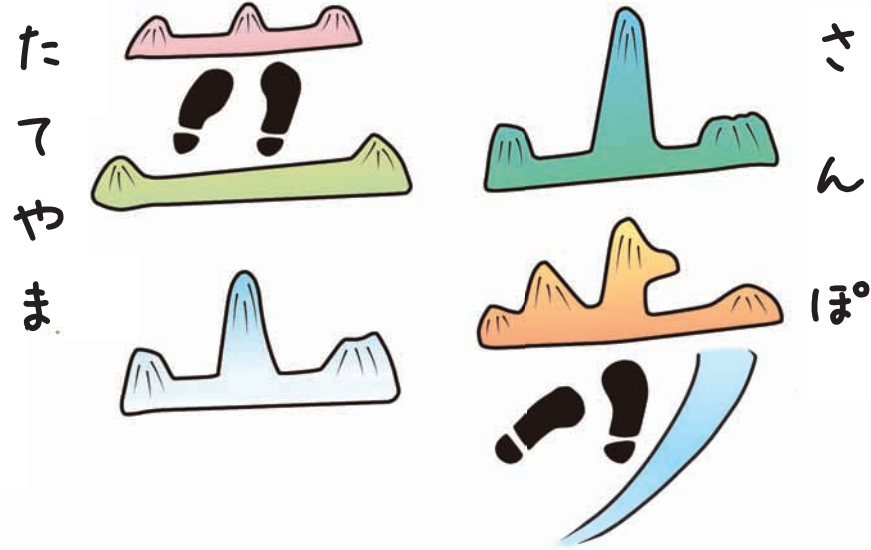
（スポット 27） 遙望館

立山信仰の歴史、自然を映画化し、上映時間 40 分 一見の価値あり。

【料 金】 電車運賃（往復）2,040 円（電鉄富山～千垣）・ バス運賃（往復）400 円（一律）
立山登拝衣装 着付けレンタル料金 3,000 円 ・ 護符作り 1,000 円
立山博物館（教算坊） 300 円、遙望館 100 円

※ 上記金額は、2016年1月時点の料金であり、詳しくは、富山地方鉄道 HP、立山町 HP 等
直接関連施設へ確認願います。

富山地鉄
立山線で歩く



布橋コース コース5 立山信仰の里を歩く……目安:4時間 ヒーリングスポット21222324252627

スポット28

錫杖頭・鉄剣 必見!!

明治40年当時前人未到峰とされてきた剣岳に、参謀本部陸地測量部の柴崎芳太郎が、苦勞の末初登頂に成功した際、剣岳山頂で発見されたもの。奈良時代後期から平安時代初期のもので、その時代に既に登頂した人かいる証拠となっています。

立山博物館
展示館<有料>
TEL.076-481-1216
休館日:月曜・祝日の翌日・年末年始

芦峯雄山神社
雄山神社三社の中宮で、立山信仰の里として中心的な存在である。樹齢約500年位の杉木立の中は、神気に満ち、厳肅な気配に包まれる。

<大宮> 有若公を祀る
<祈願殿> 中宮寺の講堂であった。
<若宮> 有頼公を祀る。もっとも古い建物で、登拝には必ず参拝する。本殿前の岩が神のよりどころのこと。
<立山開山御廟> 佐伯有頼公が入定され、即身成仏となられたところ。
元の開山堂跡
不動明王
慈興上人遺詠の碑
佐々成政さらさら越えのガイドが、寄贈したと言伝えある灯籠。
お百度参りは、不動明王にお詣りしたとか。

スポット22

死出の山道標

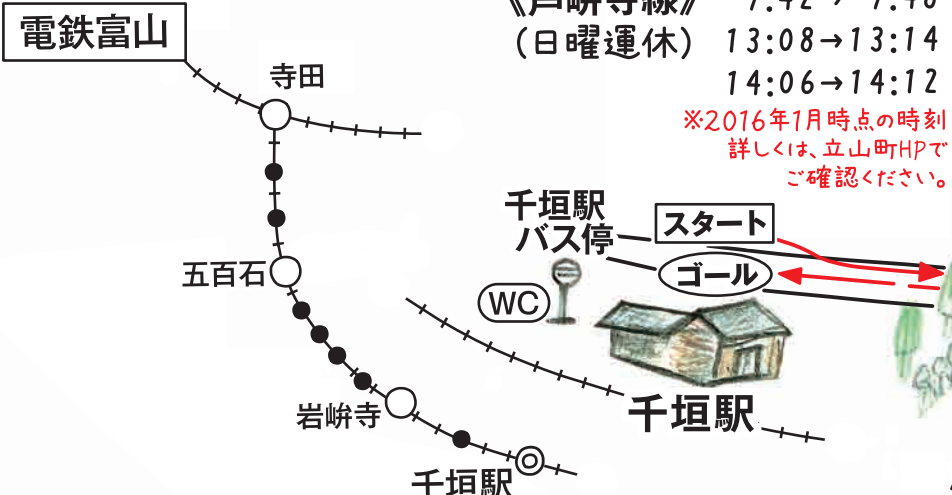
そうしん坊

スポット24

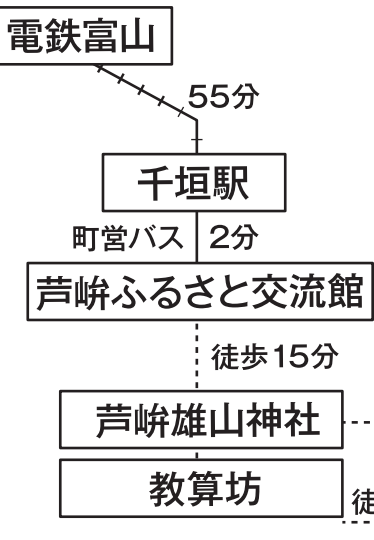
教算坊(庭園)<無料>

旧宿坊様式を模した建物で、アルペンルート生みの親佐伯宗義氏の元邸宅である。庭の池は、「心」の文字に模しているとのことですが…庭園は、富山名勝100選のひとつ。

山岳集古未来館<無料>



町営バス 千垣駅→芦峯寺
《芦峯寺線》 9:42→9:48
(日曜運休) 13:08→13:14
14:06→14:12
※2016年1月時点の時刻
詳しくは、立山町HPで
ご確認ください。



スポット21

☆体験メニュー

- 護符作り<有料>
- 立山登拝(参詣)衣装着付け体験(レンタル)<有料>

芦峯ふさと交流館

(町営バス芦峯寺口下車)
立山信仰の歴史、伝統を伝えるキースポット。
お問合せ先:
芦峯ふさと交流館
TEL.076-482-1756
開館日:金・土・日曜・祝日

芦峯雄山神社前バス停

町営バス《芦峯寺線》(日曜運休)
芦峯寺→千垣駅
12:37→12:43
13:35→13:41
15:27→15:33
16:22→16:28
※2016年1月時点の時刻
詳しくは、立山町HPで
ご確認ください。

スポット25

当時、幕府重鎮の松平和泉の守寄進の灯籠。この地が、全国区であったことの証明。

布橋灌頂会

女人禁制の時代、女性救済の儀式として実施し、全国より大勢の人が参加。現在は3年に一度実施予定。

スポット26

布橋

布橋灌頂会の舞台である。「天の浮橋」とも呼ばれ、日本三大霊橋の一つです。

9番石仏

閻魔堂

布橋灌頂会のスタート地点

下に何故か石仏が見える

遙望館<有料>

布橋灌頂会での燭堂のイメージを体感できる施設。40分間の映画上映後にサプライズ!!

燭堂基壇

大日岳 富士の折立 大汝山 雄山

遙望館からの遠景

スポット27

立山山歩6 立山曼荼羅を歩く(ミニ体験 まんだらコース) ※目安 4時間

電鉄富山駅 → 千垣駅 スタート → 芦峯ふるさと交流館 →
電車 55 分 バス 2 分 徒歩約 15 分

→ 芦峯雄山神社 → 立山博物館 → 教算坊(庭園) →
徒歩 1 分 徒歩 1 分 徒歩約 10 分

→ 閻魔堂～明念坂 → 布橋 → まんだら遊苑 ※地獄極楽テーマパーク →
徒歩 2 分 徒歩約 10 分 徒歩 50 分

→ 芦峯ふるさと交流館 → 千垣駅 ゴール
バス 2 分

(スポット 28) 精霊橋
まんだら遊苑の地界にある八寒地獄の最も恐ろしい地獄をイメージしています。
一見の価値あり。

(スポット 29) 天界
立山曼荼羅の浄土をイメージした空間です。とにかく体感してみてください。

(スポット 30) 閻の道
立山曼荼羅の布橋灌頂会をイメージしています。五感を働かせ新しい自分に生まれ変われるかな。

(スポット 31) 善道坊
19 世紀中ごろに建てられた旧宿坊です。当時を偲ぶ佇まいが結構見ごたえあります。

【料 金】 電車運賃(往復) 2,040 円(電鉄富山～千垣)
バス運賃(往復) 400 円(一律)
立山登拝衣装 着付けレンタル料金 3,000 円 ・ 護符作り 1,000 円
立山博物館(教算坊) 300 円、まんだら遊苑 400 円

※ 上記金額は、2016 年 1 月時点の料金であり、詳しくは、富山地方鉄道 HP、立山町 HP 等
直接関連施設へ確認願います。

もうひとつの立山を山歩してみませんか



左が「称名滝」で、落差350mは、日本一です。国の名勝、天然記念物に指定されています。その名の由来は、その滝音が、「南無阿弥陀仏」と唱えているように聞こえることから名づけられたともいわれており、「日本の音風景100選」にも選ばれました。

右に見えるのは、「ハンノキ滝」で落差は、称名滝を凌ぐ500mもあり、本来なら落差日本一のはずが、春の雪解けシーズンしか見れないとの理由から、正式な滝として認定されていないのです。

現在、滝見台は整備され、近くで大瀑布を実感できるようになっています。

アルペンルートの行き帰りに、ちょっと違った自然の「迫力」と「和み」を体感してください。



【悪城の壁】

称名滝行く手前、右手に見える岩の壁です。立山火山の噴火でできた溶岩の大地が、称名川に深く削られてできた自然の奇観です。実際に見ると凄さが分かります。

立山カルデラ砂防博物館（立山町芦峯寺字ブナ坂68）お問合せ：076-481-1160
立山山歩（コース7）

立山山歩7 日本一の滝を歩く（もう一つの立山） ※目安3時間

電鉄富山駅 → 立山駅 スタート → 立山カルデラ砂防博物館 →
電車約1時間10分 徒歩3分 徒歩3分

→ 立山駅 → 称名滝駐車場 → 称名滝 →
バス15分 徒歩上り約30分 徒歩下り約25分

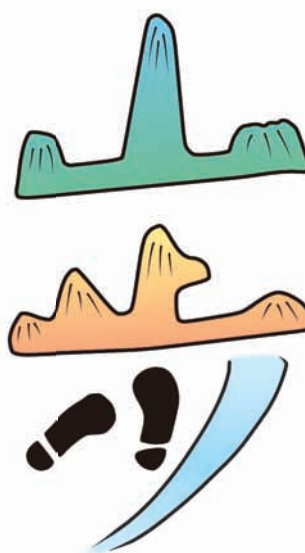
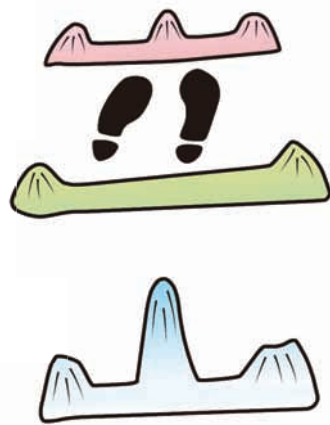
→ 称名滝駐車場 → 立山駅 ゴール
バス15分

（スポット32） 称名滝

日本一の落差350mの迫力は、凄い！ アルペンルート滝見台だけではもったいない。ぜひ目の前で体感してください。

【料 金】 電車運賃（往復） 2,400 円（電鉄富山～立山駅）
バス運賃（往復） 1,000 円（立山駅～称名滝駐車場）
立山カルデラ砂防博物館 入館料 400 円

※ 上記金額は、2016年1月時点の料金であり、詳しくは、富山地方鉄道 HP、立山町 HP 等
直接関連施設へ確認願います。

た
て
や
まさ
ん

ほ

コース7

日本一の滝を歩く(もう一つの立山) ……目安:3時間

ヒーリングスポット③2

立山駅

ご存知、アルペンルートの起点。
美女平までケーブルカーで約7分。
駅裏には材木坂登山ルートの
入口があり、目印の
石柱があります。

国立登山研究所

日本で唯一の国立の
登山研修施設。

立山駅総合
案内センター材木坂
立山ケーブルカー

立山カルデラ砂防博物館

立山のカルデラをはじめとした自然と砂防に
ついて学べる博物館です。アルペンルートと
ともにぜひ見ておきたいところ。〈有料〉

お問合せ先: 立山カルデラ砂防博物館
tel.076-481-1160

休館日: 毎週月曜日・祝日の翌日・年末年始

電鉄富山

寺田

◎立山駅

電鉄富山

約1時間

徒歩3分

立山カルデラ砂防博物館

立山駅

バス15分

称名滝バス停

徒歩30分

称名滝

スタート

ゴール

立山駅

バス停

称名滝行きバス
立山駅→称名滝
9:00→9:15
10:20→10:35
11:20→11:35
12:50→13:05
13:40→13:55
14:30→14:45
15:30→15:35

※2016年1月時点の時刻表
詳しくは、立山黒部営業
予約センターへお問い合
わせください。
tel.076-432-2819
※冬期間運休

熊王の
清水

称名滝

落差350mと日本一を誇る。
春先には右にノソノキ滝も
見ることが出来ます。
この迫力は百聞は一
見にしかず…です。

スポット③2

ここから称名滝を
見ることが出来る

レストラン称名

立山駅行きバス

称名滝→立山駅
10:50→11:05
11:50→12:05
13:20→13:35
14:50→15:05
15:50→16:05
16:40→16:55

※2016年1月時点の時刻表
詳しくは、立山黒部営業
予約センターへお問い合
わせください。
tel.076-432-2819
※冬期間運休

川合玉堂の歌碑

「初雪の高根を裂きみ空より
もみぢの中に落つる大滝」

飛竜橋
〈右岸に川合玉堂の歌碑〉1.3km
徒歩30分
(行きは登り)称名滝
バス停

WC

P

立山駅

P

立山駅

立山山歩8 五百石を歩く

※山歩 目安 3時間

電鉄富山駅 → 五百石駅 スタート → 立山製紙(株) ※工場見学 →
電車約 25 分 徒歩約 5 分 約 1 時間～1 時間 3 0 分
→ 昔の料亭（繁華街） → 五百石商店街 → 五百石天満社 →
徒歩約 10 分 徒歩約 5 分 徒歩約 2 分 徒歩約 5 分
→ 五百石駅 ゴール

（スポット 33） 立山製紙

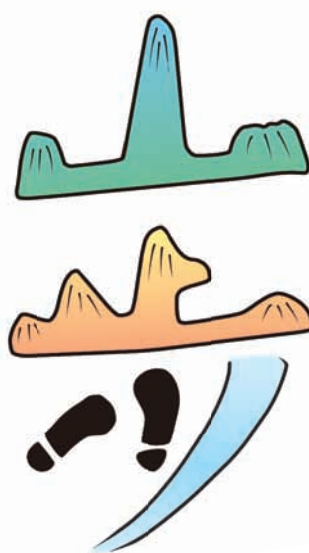
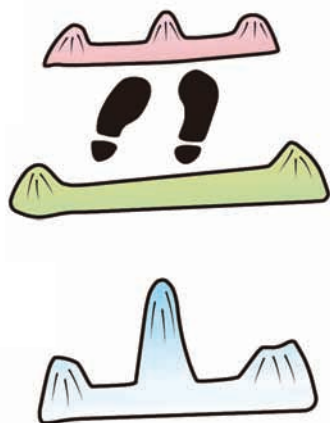
大正 7 年創業の歴史ある製紙会社。古紙再生の過程を直に見れる工場見学は、かなり興味深く、本社事務所のレトロ感を含め、一見の価値あり。

【料 金】 電車運賃（往復） 1, 200 円（電鉄富山～五百石駅）

※ 上記金額は、2 0 1 6 年 1 月時点の料金であり、詳しくは、富山地方鉄道 HP、立山町 HP 等 直接関連施設へ確認願います。

富山地鉄
立山線で歩く

た
て
や
ま



さ
ん
ぽ

コース8 五百石を歩く

ヒーリングスポット㉔

……目安:3時間

スポット㉔

工場見学可

立山軽便鉄道

大正2年、一回り小さい鉄道として
五百石〜滑川間で開通。その後、
五百石〜岩峯寺間も開通し、町内
の足として活躍しました。昭和7年に
姿を消しましたが、名残として、当時
の路線駅舎(西滑川駅?)の一部
移築したものを立山製紙(株)の
事務所で見る事ができます。

立山製紙(株)

大正7年創業の立山町に所在する製紙工場。
現在古紙再生により製品化された板紙は、加工され全国で
注目の商品に生まれ変わっています。今手にしているものは、ひょっと
してココで再生されたものかもしれません。直に見て聞いてみて
ください。また、こんなに近くで古紙再生過程を見ることができ
るのは、全国でも珍しいこととか。一度見学に来てみてください。

【工場見学】※事前に電話申込必要
毎週火曜日〜金曜日 10:00〜15:00 (祝日等休業)
お問合せ:立山製紙(株)総務部 tel.076-463-1312
見学所要時間:1時間〜1時間30分

電鉄富山

寺田

◎五百石

電鉄富山

25分

五百石駅

徒歩約5分

立山製紙

徒歩約5分

昔の料亭

徒歩約10分

五百石商店街

徒歩約5分

五百石駅
(立山町元気交流
ステーション みらい3)

スタート

WC

ゴール

サンフレッシュ 五百石店

とん八 (お食事処)

焼そば お好み焼
わたなべ

立山舟橋
商工会

大鍋

休んでかれや

(立山町商工交流館)
町のアンテナショップ
として寄ってみるとおもしろいよ。

細川大日堂

北海屋菓子舗

飲み処 食べ処
三ちゃん

昔の蔵

雑貨・喫茶
ガービる

和洋菓子
なやみ

立山御燭尊御宝前鏡
(立山町指定有形文化財)

芦峯中宮寺燭堂に置かれていた
数少ない遺品で、廃仏毀釈の
折、寄進されたものである。

昔の蔵

かつての共同井戸

昔の料亭

五百石天満社

五百石商店街

100年近い歴史を持つお店も多く、
その歴史を訪ね歩くのもおもしろい
かも。和菓子、スイーツの店も多く、
食事も含めグルメ巡りもアリです。

五百石の由来

文政2年この地で朽木兵左エ門が、
加賀藩の許可を得て、500石高の
開墾を始めたことから由来となっている。

立山町まち歩きガイドマップ

た て や ま さ ん ぽ

立 山 山 歩

発行 平成 2 8 年 2 月

企画・発行所 立山町雇用創造協議会

印刷所 有限会社 吉沢印刷社

富山県中新川郡立山町宮路64

TEL (076) 483-1140

FAX (076) 483-1143